

「東京都教育施策大綱」の概要

第1章 「未来の東京」とそこに生きる子供たちの姿

「未来の東京」の姿

- 多文化共生社会の進展
- 先端技術の社会実装が進行
- + 「サステナブル・リカバリー」の視点

子供たちは、こうした未来の社会の担い手
生涯にわたって粘り強く挑戦し、自ら学び続けていく姿勢が大切

「未来の東京」に生きる子供の姿

- 自らの個性や能力を伸ばし、様々な困難を乗り越え、人生を切り拓いていくことができる
- 他者への共感や思いやりを持つとともに、自己を確立し、多様な人々が共に生きる社会の実現に寄与する

社会の宝である子供たちの成長を、子供の目線を大切にしながら**社会全体で見守り**、支えることが重要

第2章 東京における教育の在り方

東京の目指す教育
誰一人取り残さず、すべての子供が将来への希望を持って、自ら伸び、育つ教育

基軸となる3つの「学び」

- 子供の個性と成長にあわせて意欲を引き出す「学び」
 - 子供の成長を社会全体で支え、主体的に学び続ける力を育む「学び」
 - ICTの活用によって、子供たち一人ひとりの力を最大限に伸ばす「学び」(教育×DX)
- ※「東京の目指す教育」の実現に向けた「学び」であると同時に、日々の教育活動の取組みを形作る「学び」でもある

3つの「学び」を実践するための視点

子供目線を大切にする

- 生涯にわたり自ら学び続ける素地を養う
- 新たな気づきを得て主体的に学ぶ

東京の強みを活かす

- 多様な人材等の豊富な社会資源
- あらゆる分野で加速するDX

3つの「学び」を有機的に連携させて、「東京型教育モデル」という新たな学びを創出

「東京型教育モデル」とは
3つの「学び」を有機的に組み合わせ、日々実践・改善を繰り返しながら、理想の学びを追求し続け、それらによって実現される、東京の目指す教育の姿

第3章 「東京型教育モデル」で実践する特に重要な事項

6つの重要事項

- 1 一人ひとりの個性や能力に合った最適な学びの実現
- 2 Society5.0時代を切り拓くイノベーション人材の育成
- 3 世界に羽ばたくグローバル人材の育成
- 4 教育のインクルージョンの推進
- 5 子供たちの心身の健やかな成長に向けたきめ細かいサポートの充実
- 6 子供たちの学びを支える教師力・学校力の強化